

東 経 連 情 幸

2026年1月9日

秋田県産りんご「秋田紅あかり」を香港へ輸出

東北経済連合会（会長：増子次郎 以下「東経連」）では、九州の地域商社「九州農水産物直販株式会社（以下「九直」）と生産者を結び付け、東北・新潟の農林水産物・食品の輸出拡大に取り組んでいます。

昨年12月25日（木）、九直を通じて秋田県産りんご約780キロ（1ケース14～18個入り、合計156ケース）が香港へ出荷されましたので、お知らせします。東経連は、これまで東北・新潟地域の様々な青果物の輸出を仲介してきましたが、秋田県産りんごの輸出は、今回が初めてとなります。

出荷されたりんごは、イオンストアーズ香港の各店舗で今年1月から販売されています。

今回の輸出は、秋田県庁と東経連が、九直とJA全農あきたとの商談を仲介したことにより実現したものです。

出荷されたりんごは、秋田県限定のオリジナル品種「秋田紅あかり」で、控えめな酸味と濃厚な甘さ、果汁の豊富さが特徴です。秋田県のりんご産地は昼夜の寒暖の差が激しいため、その気温差によって赤みが強く、糖度の高いりんごが育ちます。

秋田県では青果物の栽培が盛んで、2025年度はメロン、枝豆に続く3品目めとして、りんごの輸出が実現しました。JA全農あきたの担当者は「今年度はJA全農あきたから、枝豆とりんごの輸出が成約した。これを契機に輸出品目と輸出量をさらに増やし、秋田の青果物の良さを海外に広めていきたい」と意気込みを述べています。

また、九直の関係者は「香港では日本産メロンをはじめとするフルーツの他、野菜についても人気が高い。秋田県産りんごの輸出をきっかけに、さらに他の品目も提案して成約に結び付けられるようがんばっていきたい」と抱負を語りました。

東経連では、今後も関係機関との連携を強化し、魅力ある東北・新潟産品の輸出拡大を支援することで、ビジョン「わきたつ東北」実現の加速化につなげまいります。

以上

【本件担当】（一社）東北経済連合会 食・観光グループ 山添 TEL：022-397-6528

1 概要

品目	りんご（品種名：秋田紅あかり）
口数	ト 156 ケース（1 ケース 14~18 個／5 キロ）
生産者	JA 全農あきた
輸出商社	九州農水産物直販株式会社
輸出先	イオンストアーズ香港

輸出のスケジュール

秋田（トラック）→羽田空港（航空便）→香港着

12月25日（木）秋田から出荷
今年1月から順次香港スーパーにて販売



スケジュール

(出荷の様子)



(香港での販売の様子)

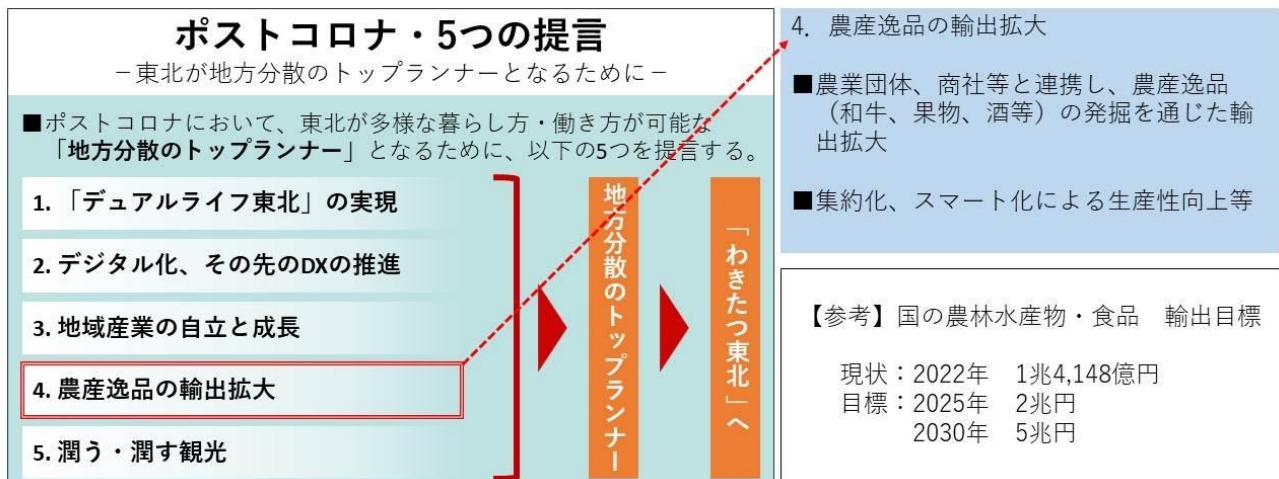


2 東北経済連合会のこれまでの輸出支援実績について

産地	品目	輸出先	年月	量	
青森県	モモ	香港	2021年8月	96ケース(5~6玉/ケース)	
			2022年8月~9月	合計384ケース(5~6玉/ケース)	
	鶏卵		2022年3月	608ケース(15パック/ケース)	
	キャベツ		2023年7月	100ケース(8玉/ケース)	
			2024年9月~11月	2,430ケース(8玉/ケース)	
	メロン		2024年8月	160ケース(5~6玉/ケース)	
	ナガイモ		2024年8月~3月	1,440ケース(400g×10パック/ケース)	
岩手県	キャベツ	香港	2025年7月~10月	190ケース(10本/ケース)	
			2023年7月~10月	1,100ケース(8玉/ケース)	
			2024年6月~9月	1,870ケース(8玉/ケース)	
	米		2025年7月~10月	約4,000ケース(8玉/ケース)	
			2023年10月	432ケース(10袋/ケース、2Kg/袋)	
			2024年6月	500ケース(10袋/ケース、2Kg/袋)	
			2024年12月	100ケース(10袋/ケース、2Kg/袋)	
宮城県	サツマイモ	香港	2021年2月	300ケース(10kg/ケース)	
			2021年4月	300ケース(10kg/ケース)	
			2021年11月~2022年3月	約120トン(10kg/ケース、約12,000ケース)	
			2022年11月~2023年3月	約100トン(10kg/ケース、約10,000ケース)	
			2023年11月~2024年3月	約30トン(10Kg/ケース、約3,000ケース)	
			2024年12月~2025年3月	約40トン(10Kg/ケース、約4,000ケース)	
			2025年11月~	約50トン(10Kg/ケース、約5,000ケース)	
	魚肉ソーセージ	マレーシア	2021年10月	22ケース(40パック/ケース)	
			2022年9月	22ケース(40パック/ケース)	
			2023年9月	8ケース(40パック/ケース)	
	キャベツ	香港	2021年11月	630ケース(8玉/ケース)	
仙台牛	仙台牛	台湾	2023年7月~2025年3月	12頭/月	
			2025年4月	14頭/月	
			2025年5月~	18頭/月	
秋田県	枝豆	香港	2022年9月	50ケース(20袋/ケース)	
			2025年9月	50ケース(20袋/ケース)	
	メロン		2025年8月	100ケース(4玉/ケース)	
	りんご		2025年12月	156ケース(14~18玉/ケース、5Kg/ケース)	
山形県	メロン	香港	2019年7月	300ケース(5玉/ケース)	
			2021年7月	48ケース(5玉/ケース)	
			2022年7月~8月	合計500ケース(4~6玉/ケース)	
			2023年7月	合計480ケース(4~6玉/ケース)	
			2024年7月	合計610ケース(5~6玉/ケース)	
			2025年7月~8月	合計530ケース(5玉/ケース)	
	モモ	シンガポール	2024年8月~9月	合計100ケース(12~16玉/ケース、5Kg/ケース)	
新潟県	メロン	香港	2023年2~3月	合計245ケース(20束/ケース)	
			2023年7月	50ケース(4玉/ケース)	
			2024年7月	200ケース(4玉/ケース)	
			2025年6月~7月	250ケース(4玉/ケース)	

3 東北経済連合会の輸出事業の概要

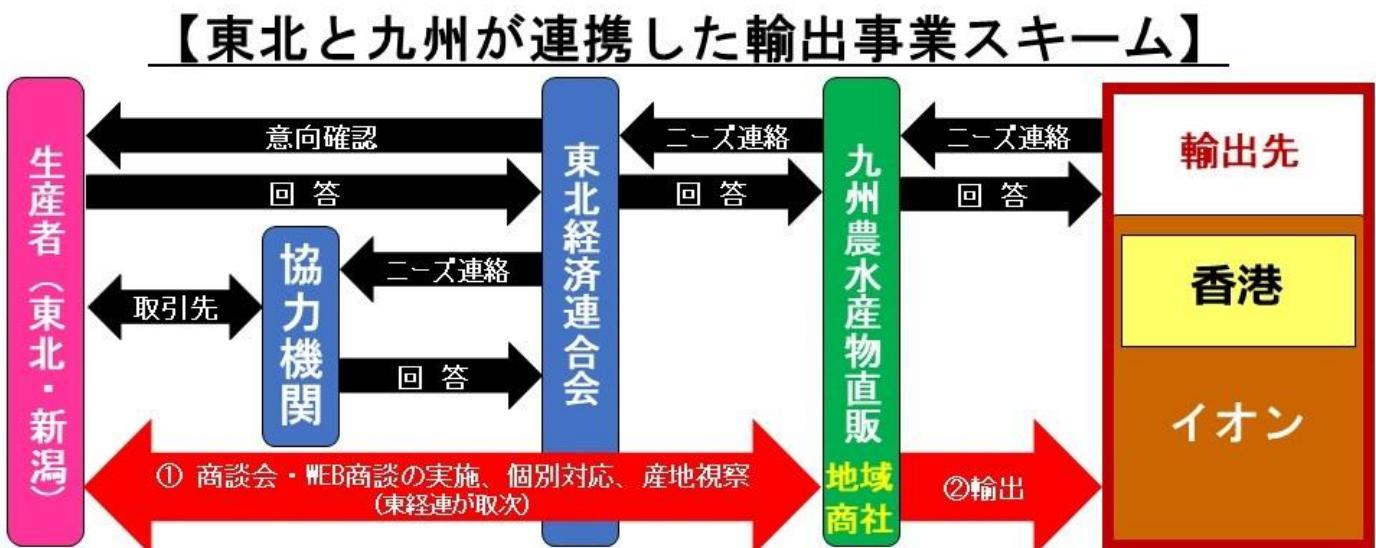
【輸出事業の位置付け】



・東北経済連合会では、「ポストコロナ・5つの提言」に掲げる「提言 4. 農産逸品の輸出拡大」に向けて取り組みを展開している。

・輸出拡大は、人口減少下で地域経済の縮小が見込まれる中、東北・新潟の基幹産業の一つである第一次産業の活性化により、所得の向上や雇用の確保を図り、地域経済の活性化に資するものと考えている。

【事業スキーム図】



東経連の役割

- ・海外のニーズに対して、東北・新潟域内の生産者・商品の選定と紹介
- ・東北・新潟域内生産者と九州農水産物直販との商談の設定

【参考 1】九州農水産物直販株式会社について

会 社 名	九州農水産物直販株式会社
代 表 者	小田 保（元九州経済連合会 農林水産部長）
所 在 地	福岡市博多区博多駅前 2 丁目 12 番 10 号
設 立	2015 年 8 月 28 日
資 本 金	1,890 万円
業 務 内 容	農水畜産物の輸出入ほか
株 主	JA 宮崎経済連、(株) 麻生、九州電力(株)、(株) 九電工、エスジ ーグリーンハウス(株)、日本通運(株)、三井住友信託銀行(株)

【参考 2】JA 全農あきた

名 称	全国農業協同組合連合会 秋田県本部
代 表 者	椎川 浩
所 在 地	秋田県秋田市八橋南二丁目 10 番地 16 号
設 立	1952 年 7 月（秋田県経済農業協同組合連合会発足）
(沿 革)	2002 年 4 月（全国農業協同組合連合会と合併）
出 資 金	115,252 百万円（全国農業協同組合連合会）
業 務 内 容	生産者の営農とくらしを支援し、農業と地域の活性化を図るとともに、安全・安心な農畜産物を消費者に安定的に供給すること。

【参考 3】イオンストアーズ香港

会 社 名	イオンストアーズ香港
主 要 株 主	イオン株式会社
業 種	小売業
創 業	1985 年
店 舗 数	123 店舗
うち GMS・SM 店舗	48 店舗（香港 12 店舗）